

令和3年度

校訓「壮心不已」 学校教育目標「優しさと輝きのある中学生」

相森中学校だより No.2

(6月14日発行)

壮 優 輝

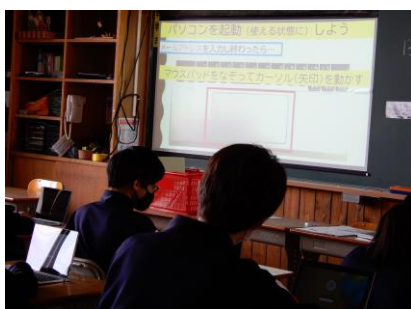
## 新しい学びの形 その1 タブレットの活用

須坂市 GIGA スクール構想により、生徒にタブレットが貸与され活用が始まり2ヶ月が経ちました。授業での自分の目標や課題を入力したり、画像や音声で確認したり、授業のまとめを入力したりとその活用の幅が広がってきています。生徒会の振り返りや新たなアイデアを投稿したり、屋外での学習に使ったりと授業以外での活用も始まっています。使い始めは戸惑う場面も見られましたがそこは、「イマドキの生徒たち」です。どんどん使い方に慣れて、大人が追いつくのがたいへんな場面もあります。毎日タブレットを開く。やうまくいなくても大丈夫。を合言葉に日々学習を進めています。

ただし、タブレットはあくまでも市からの貸与です。ご家庭では「借受申請書及び承諾書」の提出にご協力いただきありがとうございました。今後は、家庭への持ち帰り・家庭学習に向けてタブレットの使用に関するルール作りを進めていきます。

生徒たちの学びが効率的に行える1つのツールとして、いつでも便利に活用できるよう更に研究を深めていきます。

5月24日に行われた1年生の「妙高自然体験学習」にも持っていき、写真や記録をとり、まとめのレポートづくりに活用することができました。作成したレポートも紙ではなくデータとして提出をしました。これからも使える場面を探して積極的に活用していきます。



## 新しい学びの形その2 職場体験学習

2年生で経験する「職場体験学習」。昨年はコロナ禍で実施できませんでした。今年度もコロナ禍は変わりません。そんな状況でも、なんとか2年生には経験してほしいと願い、市の商工会議所様に相談申し上げたところ、例年のように生徒が職場に伺うのではなく、市内の多くの事業所様に来校していただき、ブースを設け、そこに生徒が参加するという形での職場体験が実現しまし





た。働くことの喜びや厳しさ、大切な心構え、礼儀作法など多くのことを学ぶ機会になり、楽しそうに学ぶ生徒たちの笑顔が輝いていました。

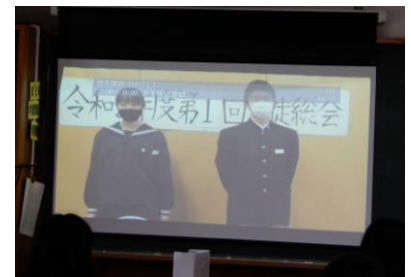
この体験も自分の将来について考えるきっかけにして欲しいですし、来校いただいた地域の事業者様への感謝の気持ちも大切にしてほしいものです。知り合いになったお店に出かけてみたり、町で会ったときに挨拶できるといいですね。ご協力いただいた事業所のみなさんにとっても「やってよかったなあ」と思ってもらえるように、今回だけで終わらずに継続した取り組みにしていきたいです。

また SDGs の取り組みにもなっています。

## 第74期生徒会 「STAY GOLD」～ 一人一人が輝き、楽しめる生徒会 ～

一人一人が積極的に参加することで主役になり、生徒会活動を通して学校生活を充実させて欲しい。生徒会活動に「参加するからこそ楽しい」、そんな毎日を過ごせるように、という思いを込めた「STAY GOLD」。

第1回生徒総会は今回も放送で行いました。まだまだ制限は多いですが、執行部生徒たちの、きりっとした顔つきで堂々と発表できていた姿が印象的でした。生徒集会でもICT機器を積極的に活用しています。



## 部活動 1年生も入ってきました！

4/22より部活動がようやく始まりました。運動部の活気ある動きや吹奏楽の奏でる音色がある学校は全体がいきいきとしていて気持ちがいいです。1年生も見学や体験を重ね、5/21より正式入部となりました。

運動部は今年度から郡市大会が北信大会に1本化されました。種目によっては地区予選会という形式をとっていますが、大きく変わった点です。吹奏楽コンクールも現在のところ実施の予定です。

なかなか思い通りに活動ができない状況ですが、その中でも生徒たちは目標を掲げ、楽しく一生懸命に活動しています。引き続き、感染予防に配慮しながら、達成感を感じられる活動にしていきます。

部活名	男子			女子			合計		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	男子	女子	計
男子テニス	2	4	8				14		14
女子テニス				4	2	11		17	17
男子バレー	4	4	3				11		11
女子バレー				8	10	6		24	24
男子バスケ	1	2	5				8		8
女子バスケ				6	5	3		14	14
陸上	1	6	4	4	8	4	11	16	27
卓球	5	2	5	5	4	4	12	13	25
サッカー	5	10	7	0	0	0	22	0	22
吹奏楽	0	2	0	3	6	11	2	20	22
美術	1	0	0	7	14	10	1	31	32
技術	11	11	1	2	4	1	23	7	30

## 6月は優しさを育む月間です

前期の人権教育強調月間が始まりました。導入集会は、福祉委員会のパワーポイントを使った、とてもわかりやすい丁寧な発表でした。野口委員長さんからは、「全校の人権意識を高め、1人1人がよりよい学校生活を送れるように、身の回りのいじめについて考えるきっかけにする。」という目標の発表もありました。SDGsの取り組みにもあたります。

事前にとった全校生徒アンケートの結果発表もありました。

### Q1、相森中学校のいいところはどんなところだと思いますか？

- ・明るいあいさつ ・ルールを守っている ・歌声がきれい ・黙想 ・優しい先輩が多い
- ・仲良く支え合っている ・誰とでもあいさつができています ・明るい雰囲気
- ・友だちどうしの仲がいい ・学年関係なく仲が良い ・協力して活動できる

### Q2、学校生活でうれしいと感じるときはどんなときですか？

- ・友だちと話しているとき ・友だちが誘ってくれたとき ・ほめられたとき
- ・物事を達成したとき ・友だちに優しくしてもらったとき ・助け合ったとき
- ・友だちと一緒に頑張ったとき ・笑い合えたとき ・あいさつを返してくれたとき

### Q3、あたたかい人間関係をつくるために学校生活でどんなことを頑張ればよいと思いますか？

- ・誰にでもあいさつ ・いじめをなくす ・思いやりの心を持つ ・自分から話しかける
- ・相手の立場に立って考える ・困っている人を積極的に助ける ・悪口、陰口を言わない
- ・多くの人とコミュニケーションをとる ・違う意見を持った人を理解する

全校生徒が記入した行動宣言も校内に掲示します。来校された際にはぜひご覧ください。

校長先生のお話では、「陰口は自分に返るブーメラン」という標語の紹介がありました。担任をされていたクラスの生徒が考えた標語で、とても共感をされたそうです。その標語を思い出し、今回の行動宣言を「悪口・陰口を言わない」とされました。

学校では、生徒たちが安全で安心したな学校生活を送れるように日々取り組んでいます。いじめや体罰などを含めて困ったことや、気になることがありましたら遠慮なく直接学校まで連絡をください。担任、学年職員、養護教諭、教頭、校長をはじめどの職員でもかまいません。

また、以下の外部機関でも相談できます。参考にしてください。

### 【体罰に関する県の相談窓口】

○子どもや保護者の声をお聴きします・・・

「学校生活相談センター」0120-0-78310

### 【24時間子どもSOSダイヤル】

○小・中学校に関することは・・・義務教育課026-235-7426

○部活動・社会体育に関することは・・・スポーツ課026-235-7448

○青少年に関することは・・・「長野県子ども支援センター」（こども・家庭課内）

子ども専用ダイヤル（無料）0800-800-8035

「なんでもハロー青少年」（次世代サポート課内）026-235-7100

今年度より須坂市の小中学校で取り組みを始めたESDについて紹介します。

## 須坂市小中学校ESD推進計画

ESD＜ 持続可能な社会づくり（SDGs達成）の担い手を育む教育＞

### 1 ESDとは※ ESD： Education for Sustainable Development

『今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。』

**E S D**

**E**ducation for（～のための教育）

**S**ustainable（持続可能な）

**D**evelopment（発展・開発）

『今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。』

そのような担い手を育むには、人格の発達や自律、判断力、責任感といった人間性を高め、社会や自然との関係性から、人と人との関わりや繋がりを尊重できるように育てる必要があります。新しい学習指導要領の前文に「自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として認識し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする。」とあるように、ESDは次代の教育の根底にある理念となっています。

### 2 SDGsとの関わり※ SDGs： Sustainable Development Goals



国際的な気候変動などの問題に対処すべく、2015年9月の国連サミットで、全会一致で採択された17の目標は、今では学校だけでなく社会全体で取り組むべき課題であり、全世界で官民挙げて取り組まれています。「SDGs達成の担い手を育む教育がESD」とも言えます。ESDで扱う多くの題材がSDGsと直接・間接的に繋がっています。生徒達が、須坂を誇りとし魅力あるふるさととして再認識

する学び、さらにそこから新たな課題に気づき、解決のための見通しを持ち、地域や仲間と繋がり、協働してアクションをおこす力をつける主体的な学びが須坂市ESDです。この学びを通してSDGsを達成するための力をつけていくことを目標にします。